

2021年8月30日

平田牧場、17社共同で1300人規模の職域接種を開始します

～コロナに負けるな！地域医療への負担を軽減し、接種の加速化を図ります～



株式会社平田牧場(山形県酒田市/代表取締役 新田嘉七)は、2021年9月8日(水)より、庄内地域の17社と共同で職域接種を開始します。

平田牧場では、地域医療への負担を軽減し、接種の加速化を図ることを目的として厚生労働省に職域接種の申請をしておりました。当初は、1500人規模で7月下旬に開始する予定でしたが、承認が遅れたことや、その間に市町村での接種が進んだことも相成り、接種規模を1300人に修正し実施いたします。期間は、一回目の接種が9月8日(水)～9月25日(土)の全11回。二回目の接種が10月6日(水)～10月23日(土)の全11回を予定しております。一般的には、同規模の職域接種の場合、数日間で実施する機会が多いのですが、副反応による業務停止のリスク低減のため、日本海総合病院にもご協力いただき、接種回を増やして分散接種することにいたしました。

職域接種の最小実施規模は1000人と設定されており、単独で実施するにはハードルが高いことから、関連企業・団体等にお声かけをし、賛同いただいた計17社で実施することとしました。

参加企業・団体一覧（敬称略・あいうえお順）

- | | | |
|----------------|-----------------|-------------------|
| ・あべファーム | ・庄内ゴルフ倶楽部 | ・平牧工房 |
| ・余目農産加工 | ・庄内食肉公社 | ・プランニングゆうむ |
| ・池管 | ・庄内みどり農業協同組合 | ・プレステージ・インターナショナル |
| ・エイエスエムトランスポート | ・ダスキン大宮支店（伊藤総業） | ・ミナモト電気 |
| ・太田産商 | ・平田牧場 | ・山形飛鳥 |
| ・酒田米菓 | ・ひらた悠々の杜 | |

平田牧場ワクチン職域接種の概要

申請者 : 株式会社平田牧場
会場 : ガーデンパレスみずほ 1F
接種日 : 1回目接種 9月8日(水)～9月25日(土) 全11回(水、金、土、日)
2回目接種 10月6日(水)～10月23日(土) 全11回(水、金、土、日)
時間 : 平日 16:00～18:00
土日 14:00～18:00(最終日は17:00)

医療スタッフ : 日本海総合病院より派遣
使用ワクチン : モデルナ
ワクチン数量 : 1300回分×2回
接種対象 : 平田牧場グループ及び参加企業各社の従業員とその家族

日本の米育ち 平田牧場金華豚・三元豚は、 持続可能な取り組みで育てるサステイナブルポーク

平田牧場では、長年実施している飼料用米を中心に、子どもたちの未来と、持続可能な社会の実現に向け、昔ながらの畜・農が連携する自然な方法で資源の循環をさらに推し進め、日本の美しい自然環境を守り、持続可能な社会へ向けたの取り組みを加速させていきます。

持続可能な社会の実現に向けて

- 減反田、休耕田を活用し、適地適作である米を飼料として給餌します。
- 国産の飼料用米は、日本の農業や水田文化、環境を守り、食料安全保障につながります。
- 健康に育った豚の糞は質の高い堆肥となり土地に還元、ここで飼料用米をすることにより他国の食糧や水を奪わない資源循環に取り組んでいます。
- 再生可能エネルギーによる発電を積極的に活用し工場を稼働させます。

会社概要

住所 : 山形県酒田市みずほ 2-17-8
設立 : 昭和 42 年 2 月
資本金 : 2 億円

売上高 : 143 億円 (2020年 3月期)
従業員数 : 約 600 名 (2020年3月末時点)
代表 : 代表取締役 新田嘉七

本件に関するお問い合わせ | 平田牧場 産直企画広報課 山本俊介

Mail: PR@hiraboku.co.jp / TEL: 0234-26-2361 (代表)